

# 小児科

## ■衣川 直子 小児科主任部長

日本小児科学会専門医,

日本血液学会専門医・指導医

## ■河井 和夫 小児科部長

日本小児科学会専門医・指導医

## ■門間 和夫 (非常勤)

日本小児科学会認定医,

日本循環器学会認定循環器専門医

## ■市堰 浩 (非常勤)

## ■田川 不知夫 (非常勤) 田川医院院長

精神保健指定医,

日本精神神経学会認定精神科専門医,

日本総合病院精神医学会専門医

## ■阿部 知子 (非常勤)

## ■脇田 傑 (非常勤)

## ■弘中 文代 (非常勤)

## ■伴 英子 (非常勤)

## ■竹中 まりな (非常勤)

## ■田川 雅子 (非常勤)

## 展望

当科は平成26年から平成27年にかけて、小児科スタッフの減少にともない、大きな編成の変化がありました。それまで稼働していたNICUの閉鎖と小児科病棟の受け入れ中止です。そのため救急診療部の援助なども得て、外来診療のみを行っています。

しかし、この平成28年7月よりは常勤医の追加もあり、今後研修医教育や入院の受け入れ再開などをできればと考えております。

## 専門外来

平日午後に各専門医による専門外来も行っております。これまで以上に、専門性・質の高い医療の提

供にも心がけていきます。

## 【専門外来】

喘息外来	木曜日	衣川
循環器外来	火曜日	門間
	第3水曜日	脇田
内分泌外来	月曜日午後	田苗
	金曜日	
神経外来	第1・3月曜日	市堰
腎臓外来	火曜日	田川雅子
思春期外来	第1月曜日	阿部
予防接種	月・火曜日	担当医 *伴・門間・竹中・田川雅子
乳児健診	木・金曜日	担当医 *弘中・伴

## 【外来時間】

### (1) 一般外来

月曜～金曜日 午前診 (9時～12時)

### (2) 専門外来 予約制 (※上記参照)

月曜～金曜日 午後診 (13時30分～17時)

\*小児科外来へお問い合わせください。

### (3) 救急小児外来

24時間、365日対応。小児科・ERのスタッフが協力し、24時間・365日診療体制をとります。

小児科外来患者数（表1）

	2013年	2014年	2015年
1月	1,129	1,158	776
2月	1,136	1,083	736
3月	1,296	1,239	787
4月	1,265	1,081	470
5月	1,263	1,057	445
6月	1,367	989	512
7月	1,445	1,111	597
8月	1,452	1,049	558
9月	1,159	989	451
10月	1,162	1,069	471
11月	1,187	931	387
12月	1,269	1,094	504
合計	15,130	12,850	6,694

小児科救急患者数（表3）

	2013年	2014年	2015年
1月	30	21	26
2月	28	13	27
3月	36	25	16
4月	54	33	16
5月	41	38	19
6月	47	33	29
7月	49	44	26
8月	54	33	21
9月	33	35	12
10月	40	29	10
11月	34	37	8
12月	25	28	13
合計	471	369	223

救急小児患者数（表2）

	2013年	2014年	2015年
1月	555	596	827
2月	496	588	478
3月	489	564	488
4月	408	399	453
5月	525	486	524
6月	441	348	378
7月	599	498	580
8月	385	331	406
9月	400	386	438
10月	339	399	392
11月	392	403	384
12月	573	961	484
合計	5,602	5,959	5,832

## 学術業績

### 学会

1. 木下大輔, 山本剛, 衣川直子: 非典型的な臨床経過を呈し夜間発作時ビデオ撮影が診断に有用であった百日咳の一例. 第115回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2012.
2. 石井賢二, 山本剛, 谷野智将, 宮本雄気, 渡邊能久, 高蜂紀子, 衣川直子, 畑辺なな実: 右股関節痛・歩行障害を主訴にERを受診した右化膿性外閉鎖筋炎の13歳男児例. 第116回日本小児科学会学術集会, 広島, 2013.
3. 今井亮介, 山本剛, 衣川直子, 高蜂紀子, 島貴史, 新津敬之, 寺根亜弥: 保存的治療で自然解除を確認した多発性小腸重積の12歳女児. 第117回日本小児科学会学術集会, 名古屋, 2014.

---

## 徳洲会小児科部会

1. 2012年 徳洲会小児科部会 宇治症例発表
  - ・友邊悠太郎：長期にわたる難治性の下痢・嘔吐より診断に至ったVIP産生神経芽腫の1歳女児例
  - ・木下大輔：非典型的な臨床経過を呈し夜間発作時ビデオ撮影が診断に有用であった百日咳の4歳女児例
2. 2013年 徳洲会小児科部会 千葉西症例発表
  - ・石井賢二：IgE異常高値を認めた右化膿性外閉鎖筋炎の13歳男児
  - ・村田竜平：上気道感染後の右下肢筋力低下を訴える7歳の一例

## 湘南鎌倉総合病院 小児科症例検討会

第1回（2012年5月26日）

1. 木下大輔：非典型的な臨床経過を呈し夜間発作時ビデオ撮影が診断に有用であった百日咳の4歳女児例.
2. 友邊雄太郎：長期間にわたる下痢・嘔吐より診断に至ったVIP産生神経芽腫の1歳女児例.
3. 大谷岳人：腹痛が先行し著明な十二指腸浮腫を認めたアレルギー性紫斑病の2例.
4. 木谷嘉孝：尿路感染症を反復しVUR IV度を認めた乳児例.
5. 関根一朗：息切れ、ふらつき、倦怠感、嘔吐といった不定愁訴を主訴に来院した頭蓋内腫瘍の2例.

第2回（2013年1月30日）

1. 高峰紀子：漢方外来における心身症治療の1例.
2. 宮本雄気：DKAにて診断し経過良好であった小児1型糖尿病の3例.
3. 山本章太：重症マイコプラズマ肺炎合併の川崎病再発12歳男児例.
4. 氏川智皓：新生児VAHSの早産・低出生体重児例.

第3回（2013年10月12日）

1. 自然解除を確認した多発小腸重積の12歳女児
2. リンパ節生検にて確定した菊池病の14歳女児
3. 手術適応判断に苦慮した幽門狭窄症の2ヵ月男児
4. 嘔吐下痢を主訴に受診した巨大神経芽腫の2歳女児
5. 先行して血便が見られたメッケル憩室穿孔の3歳男児
6. 胃腸炎症状で発症したリステリア髄膜炎の1歳男児

## 論文

1. 島貴史. 小規模NICUで新生児遷延性肺高血圧症をいかに乗り切るか. 日本周産期・新生児医学会雑誌 2015 ; 51(2) : 690-690.
  2. 島貴史. 胎児心エコーは地域の新生児死亡率改善に貢献できるか. 日本小児循環器学会雑誌2015 ; 31(suppl) : 5381-5381.
  3. 島貴史, 田苗綾子, 山本剛. 眼裂狭小, 特異な性器異常を呈したYoung-Simpson症候群の1男児の新生児例. 日本周産期・新生児医学会雑誌2014 ; 50(2) : 818-818.
  4. 島貴史, 上田秀明(神奈川県立こども医療センター), 康井制洋(神奈川県立こども医療センター). 僻地離島における小児循環器科医のあり方を模索する. 日本小児循環器学会雑誌2014 ; 30(suppl) : 5249-5249.
  5. 勝又規行(国立成育医療研究センター研究所 分子内分泌研究部), 堀川玲子(国立成育医療研究センター 内分泌代謝科), 小笠原敦子(茨城県立こども病院 小児科), 泉維昌(茨城県立こども病院 小児科), 田苗綾子, 菅原秀典(小田原市立病院 小児科), 徳弘悦郎(小田原市立病院 小児科), 木下朋絵(鳥取市立病院 小児科).
-

---

非古典型21水酸化酵素欠損症女児のCYP21A2遺伝子解析. 日本内分泌学会雑誌2015 ; 91(3) : 836-836.

6. 島貴史, 田苗綾子, 山本剛. 眼裂狭小, 特異な生殖器異常を呈したYoung-Simpson症候群の1男児の新生児例. 日本周産期・新生児医学会雑誌2014 ; 50(2) : 818-818.